令和８年８月２１日

千葉市長　神　谷　俊　一　様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長　霞　晴久

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

令和８年４月１０日付け８千市総第１４号で諮問のありました標記の件について、別紙の緑区役所部会からの報告のとおり答申します。

千葉市
08.8.21
290

令和８年８月１２日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長　霞　晴久　様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
緑区役所部会　部会長　長根　裕美

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

令和８年４月１０日付け８千市総第１４号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

１　指定管理者の行った千葉市土気あすみが丘プラザの管理に係る年度評価（令和７年度分）について

（議決日　令和８年７月３１日）

（１）市の作成した年度評価案の妥当性について
市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

（２）管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
ア　太陽光パネルの活用や節電による光熱水費の削減や、委託業務を一部内製化するなど、コスト削減に努め、健全な収支運営に努めている点は評価できる。
イ　フェアトレードカフェについては、社会的意義のある事業であり、利用者への啓発や地域貢献の観点から実施する価値がある一方で、自主企画事業における赤字の多くを占めていることから、引き続き、利用者への理解促進を図るとともに、事業の継続性を確保するため、収支改善に向けた取組を進められたい。
ウ　提案書に掲げた取組については確実に実施するとともに、現状に満足することなく課題改善に取り組み、管理運営の質の向上を図りながら、今後も高い評価を目指した施設運営に努められたい。
エ　指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、特定非営利活動法人である２団体において財務基盤に課題が見られるものの、直近の状況には改善の傾向もうかがえる。共同事業体全体としては事業継続に支障を来す状況にはなく、撤退リスクは低いと考えられるが、今後も財務状況の推移を注視するとともに、安定的な管理運営体制の維持に努められたい。